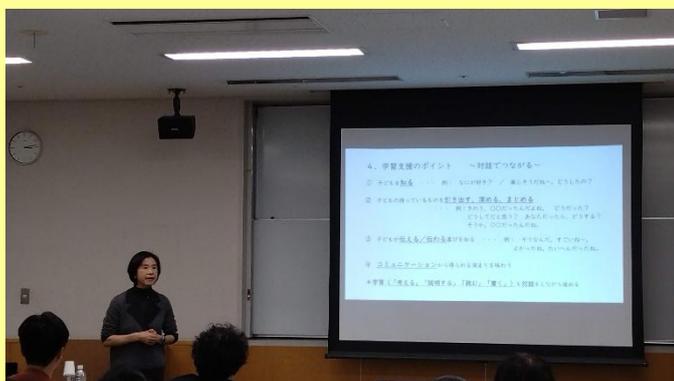


外国ルーツの子どものための 学習支援ボランティア養成講座

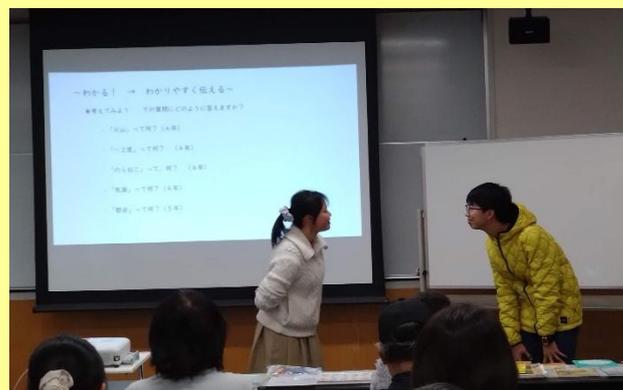
令和8年3月14日（土）に、ボランティアステップアップ学習会「外国ルーツの子どものための学習支援ボランティア養成講座」を開催しました。現在ボランティアとして活動中の方や、ボランティア活動や日本語教育に興味のある方など31名が参加しました。



はじめに姫路市教育委員会の先生から、外国ルーツの児童生徒を取り巻く環境についてお話しいただきました。姫路市における日本語指導が必要な児童生徒数は急増しています。姫路市教育委員会では、バイリンガル支援員、日本語指導支援員を派遣し、生徒が授業を受ける際のサポートや保護者

への文書の翻訳等学校生活を支援しています。また、日本に来て半年以内の日本語がわからない児童生徒を対象に日本語指導を短期集中で行っています。

支援の心構えや具体的な支援方法については、兵庫県国際交流協会登録日本語教師の辻村文子先生から、たくさんの具体例を挙げて説明していただきました。また、ワークショップでは、難しい言葉をいかにわかりやすく説明するか、グループで話し合いました。子どものやる気を引き出す工夫、楽しく学ぶためのアイデアなど、たくさんのヒントを教えてくださいました。



この講座で得たことを活かし、これからのボランティア活動が、より充実したものになれば幸いです。